

えっ!
80%以上
復元できなかった?!



そのバックアップは 復元できますか?

～バックアップソフト選定ポイントは『復元』～

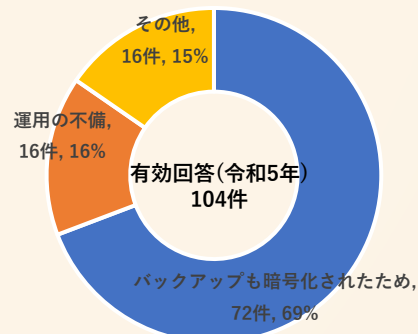
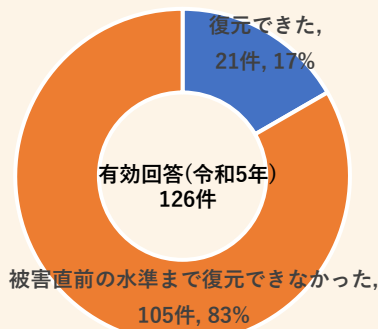
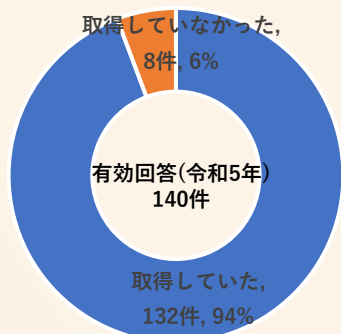
警察庁からサイバー犯罪や攻撃などサイバー空間の脅威について、事例や統計等データが公開されているが、「令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」では、バックアップを取得していたが、被害直前の水準まで復元できなかったものは83%であった。

さらにバックアップから復元できなかった理由として69%占めているのが「バックアップも暗号化されていたため」となっており、バックアップを暗号化されないように守ることも重要である。

【バックアップ取得の有無】

【バックアップからの復元結果】

【被害企業・団体のバックアップから
復元できなかった理由】



出典：警察庁 [令和5年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05_cyber_jousei.pdf)
 (https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05_cyber_jousei.pdf)

初めてでもかんたん操作・マニュアルいらず
 中小企業へオススメ【バックアップソフト】

ActiveImage-RETM
PROTECTOR

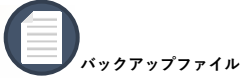
ActiveImage Protector -RE オススメ ポイント

『オフラインバックアップ』の基本【3-2-1ルール】に対応

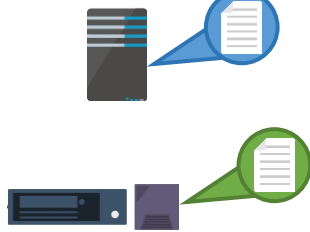
バックアップを暗号化されないように守るには『オフラインバックアップ』で対応します。

『オフラインバックアップ』の基本【3-2-1ルール】に対応しており、LTOテープやRDXカートリッジなど外部メディアにバックアップを保存して、別の場所に保管することができます！

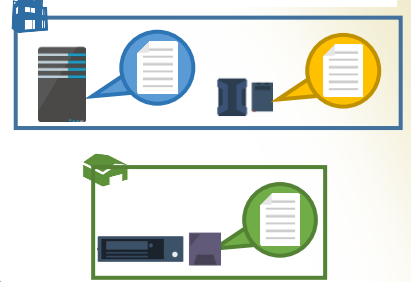
3 つのバックアップのコピーを作成



2 種類の異なるストレージメディアにバックアップを保存



1 つのバックアップは物理的に距離のある別の場所に保存



OSの起動チェックもかんたん！ 様々な復元に対応

バックアップさえあれば、かんたんに「仮想化」できOSの起動チェックも可能！

バックアップファイルをダブルクリックするだけで、必要なファイルもドラッグ&ドロップで復元できます。



実際に触ってみた！

ActiveImage Protector -RE 現場の声

誤ってデータを削除した際、
ファイルの復元で元に戻った！
⇒障害発生時だけでなく、
ヒューマンエラーにも
有効的だと感じました！

PC不具合でリカバリーをするときに
復旧がかなり楽でした。

基幹ソフトなど様々な設定が必要で、
データのバックアップだけがあっても
復元までに手間がかかることが予想される
PCに最適！

会計ソフトやCADソフトなど重要な
アプリがある場合は必須！

PC起動不可になった際に
バックアップから復元する事ができた。

<https://www.activeimage-re.com/>

【お問い合わせはコチラ！】
株式会社ラネクシー ActiveImage -RE 担当宛
⇒aipre_sales@runexy.co.jp

Webミーティングも
お気軽にご相談ください！

